

令和6年度 佐渡保育専門学校 こども未来学科シラバス

科目名<就職実務>

配当年次：3年 通年・**前期**(木曜日4.5限)・後期

講師：見尾田 学

教育目標

- ・福祉系の企業ガイダンス・事業所見学、福祉施設職員・就職した先輩等による講演を通して幅広くより深く進路、就職について考える。
- ・履歴書の書き方、模擬面接、作文指導等を通して内定獲得に向けての実践的スキルを身につける。
- ・将来の人生設計について捉えられるようにする。

授業計画（内容を変更する場合があります）全15回、30コマ

1	求職票登録・進路希望調査 (4/11)	16	企業ガイダンス③ (6/27)	勇樹会
2	求職票登録・進路希望調査 (4/11)	17	作文指導① (7/18)	
3	オリエンテーション・自己分析シート (4/18)	18	作文指導② (7/18)	
4	自己分析シート・履歴書作成 (4/18)	19	事業所見学① (8/1)	
5	履歴書作成・進路面談 (4/25)	20	事業所見学① (8/1)	
6	履歴書作成・進路面談 (4/25)	21	ゲストティーチャー① (8/8)	
7	面接指導①・企業研究① (5/16)	22	ゲストティーチャー① (8/8)	
8	面接指導①・企業研究① (5/16)	23	ゲストティーチャー② (8/22)	
9	企業ガイダンス① (6/6) 佐渡市	24	ゲストティーチャー② (8/22)	
10	企業ガイダンス① (6/6) 佐渡市	25	事業所見学② (8/29)	
11	企業ガイダンス② (6/7) 新星学園	26	事業所見学② (8/29)	
12	企業ガイダンス② (6/7) 新星学園	27	最終模擬面接① (9/5)	
13	面接指導②・企業研究② (6/20)	28	最終模擬面接② (9/5)	
14	面接指導②・企業研究② (6/20)	29	最終まとめ講義 (9/12)	
15	企業ガイダンス③ (6/27) 勇樹会	30	科目修得レポート試験 (9/12)	

評価方法

- 1 科目修得レポート
- 2 レポート等提出物の内容
- 3 修学態度（出欠・授業態度・提出物の期限厳守など）
- 4 ノート（ルーズリーフ）テイク

教材・準備

- 1 ノート（ルーズリーフ）1冊
（「社会的養護」「児童家庭福祉」のノートが残っていればそれでも可）
- 2 必要に応じて配布する資料・テキストなど

教育目標 (到達目標)	
<p>○「声」についてのイメージを深め、発声法、表現法を習得する。</p> <p>○器楽(ピアノ演奏)の基礎的な演奏を理解し、演奏技術の向上を目指す</p> <p>○基礎的な楽典の理解</p> <p>○教育現場で必要な声楽曲、弾き歌いのレパートリーを増やし、歌い示すことができる</p>	
授業計画 (変更する場合があります)	
前期	後期
36 あくしゅで今日は	55 かもつ列車
37 おててを洗いましょう	56 バスごっこ
38 おかたづけ	57 線路はつづくよ どこまでも
39 おべんとう	58 手をたたきましょう
40 はをみがきましょう	59 幸せなら手をたたこう
41 おはなし	60 大きなたいこ
42 おかえりのうた	61 おなかがへるうた
43 たんじょうび	62 ふしぎなポケット
44 ハッピーバースデー	63 かぜさんだって
45 アイアイ	64 せっけんやさん
46 ありさんのおはなし	65 サっちゃん
47 犬のおまわりさん	66 パンドンタン
48 おうま	67 おもちゃのマーチ
49 おつかいありさん	68 おもちゃのチャチャチャ
50 おんまはみんな	69 ともだち賛歌
51 かわいいさくらんぼ	70 ふるさと
52 ぞうさん	
53 森のくまさん	
54 やぎさんのゆうびん	
評価方法	
<p>授業への積極的参加</p>	
教材・準備	
<p>音楽 ピアノ教本 声楽教本</p>	

<病児保育> 講師：加藤 由美子

教育目標	
病児保育の意義を理解し、子どもに多くみられる症状や状態に応じた対応について、基礎的知識を習得する。	
授業計画（1週2コマの授業を15週行います。変更する場合があります。）	
1 病児保育の意義	9 子どもの発達段階に合わせた観察と関わり
2 病児保育の役割	10 症状別看病の方法（1）
3 病児保育の一日と遊び	11 症状別看病の方法（2）
4 病児保育の心理	12 病児保育中のリスク
5 病児保育におけるコミュニケーション	13 病児保育におけるリスクマネジメント
6 感染予防	14 緊急時の対応
7 乳幼児期に多い病気 その1	15 まとめ
8 乳幼児期に多い病気 その2	終講試験
評価方法	
1 レポート及び試験についての評価	
教材・準備	
・テキスト：「病児保育」久住英二監修 英治出版	

教育目標

保育士として子どもの心と身体を統合的に観察し、より健やかな状態へ導くための運動方法や身体遊びについて考え、保育現場で活かせる力を身につける。

授業計画（変更する場合があります）

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1 オリエンテーション | 16 自然遊び（野外活動②） |
| 2 心と身体① 解剖生理学Ⅰ | 17 自然遊び（野外活動③） |
| 3 心と身体② 解剖生理学Ⅱ | 18 自然遊び（野外活動④） |
| 4 心と身体③ ヨガについて | 19 身体あそびと指導・柔軟性 |
| 5 子どもの心と身体・呼吸① | 20 身体あそびと指導・瞬発力 |
| 6 子どもの心と身体・呼吸② | 21 身体あそびと指導・バランス |
| 7 子どもの心と身体・姿勢① | 22 身体あそびと指導・リズム |
| 8 子どもの心と身体・姿勢② | 23 身体あそびと指導・コミュニケーション |
| 9 子どもの心と身体・足育① | 24 身体あそびと指導・協調性 |
| 10 子どもの心と身体・足育② | 25 身体あそびと指導・安全と配慮 |
| 11 子どもの心と身体・口腔① | 26 身体あそびと指導・心身のケア |
| 12 子どもの心と身体・口腔② | 27 身体あそびと指導・休息 |
| 13 水遊び（プール実習①） | 28 総合課題・製作 |
| 14 水遊び（プール実習②） | 29 総合課題・発表 |
| 15 自然遊び（野外活動①） | 30 シェアリング |

評価方法

- 1 出席状況、受講態度による評価
- 2 各課題への取り組み方や考察力、アイデアなどによる評価

教材・準備

- ・動きやすい服装、室内用シューズ
- ・資料綴じ用ファイル（オリエンテーション時に説明）
- ・筆記用具

教育目標	
<p>乳児期は人生の基礎を築く重要な時期である。この時期に乳児が「安心感」を抱いて毎日を過ごすことが、将来の健全なこころとからだを形成する上で非常に大切である。そのためには、保育者が乳児一人ひとりを愛情豊かに受容し、心身ともに健全に成長、発達できるように日々の細心の配慮をもって保育にあたることが重要となる。</p> <p>保育者として乳児期の発育・発達の過程や特性を学び、保育のあり方や役割を理解、修得することを目標とする。</p>	
授業計画（変更する場合があります）	
<ul style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション 2 乳児保育の必要性と成り立ち 3 乳児保育に関する制度、法律 4 保育所保育指針の目的、内容 5 保育所保育指針における乳児保育のポイント 6 人生基礎としての乳児期 7 乳児のこころの発達 8 乳児のことばの発達 9 乳児のからだ① 10 乳児のからだ② 11 乳児保育における複数担任制 12 デイリープログラム：0歳児 13 デイリープログラム：1歳児 14 デイリープログラム：2歳児 15 保護者との連携について 	<ul style="list-style-type: none"> 16 発達の遅れ① 17 発達の遅れ② 18 乳児とのふれ合いの基本 19 授乳の仕方とその準備 20 乳児の排泄への対応 21 離乳食の基礎知識 22 アレルギー対応 23 沐浴・清拭のしかた 24 保育環境の衛生管理 25 かみつき・ひっかきへの対応 26 乳児保育における安全管理① 27 乳児保育における安全管理② 28 連絡帳、クラス便りの書き方 29 遊びのアイデアと歌遊び、ふれあい遊び 30 まとめと試験
評価方法	
<ul style="list-style-type: none"> 1 出席状況と受講態度 2 課題レポート提出状況 3 試験 <p>上記に基づいて総合的に評価する。</p>	
教材・準備	
<p>テキスト</p> <p>はじめて学ぶ乳児保育 志村聡子編（同文書院）</p> <p>保育所保育指針解説書 厚生労働省</p> <p>参考図書</p> <p>必要に応じて指示、配布する。</p>	

<乳幼児心理学> 講師：真子 紘子

教育目標 [達成目標]	
乳幼児の発達過程を、認知、情動、対人関係、遊びの発達などを通して理解し、保育者としての適切な子どもへのかかわり方を習得することを目標とする。	
授業計画（変更する場合があります）	
1 オリエンテーション 2 乳幼児のころを理解するとは① 3 乳幼児のころを理解するとは② 4 子どもの誕生と母子相互作用① 5 子どもの誕生と母子相互作用② 6 乳幼児の知覚 7 乳幼児の情動① 8 乳幼児の情動② 9 演習① 10 記憶の発達① 11 記憶の発達② 12 言語機能と会話の発達① 13 言語機能と会話の発達② 14 乳幼児のコミュニケーション① 15 乳幼児のコミュニケーション②	16 アタッチメントと親子関係① 17 アタッチメントと親子関係② 18 演習② 19 自己と他者の理解① 20 自己と他者の理解② 21 遊びの発達と仲間関係① 22 遊びの発達と仲間関係② 23 メディアからの学習① 24 メディアからの学習② 25 保育カウンセリング① 26 保育カウンセリング② 27 保育カウンセリング③ 28 まとめ 29 レポート作成 30 レポート作成、提出
評価方法	
1 レポートによる評価 2 出席状況・受講態度による評価（演習等、講義への積極的な参加は加点対象とします）	
教材・準備	
・テキスト「乳幼児心理学」 ・配布資料を綴るファイル ・参考文献は授業で適宜紹介する	

<就職実務> 講師：見尾田 学

教育目標	
<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア形成について真剣に考え、自らの進路を切り開く。 ・社会（特に保育分野において）に出て働く上で必要な考え方、知識を身に付ける。 ・資格を生かせる職場・職業を広範囲に見学及び研究し、適職マッチングを図る。 ・社会のルールやマナーを知り、面接時・就職時において、必要な実践的スキルを身に付ける。 	
授業計画（変更する場合があります）	
<ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション① 2 オリエンテーション② 3 就職活動全般の話 4 事業所見学先の検討及びアポイント 5 先輩保育士から学ぶ 6 自己分析シート記入・提出 7 就職ガイダンス① 8 就職ガイダンス② 9 事業所見学・研究①、グループ学習 10 事業所見学・研究②、グループ学習 11 事業所見学・研究③、グループ学習 12 事業所見学・研究④、グループ学習 13 事業所見学・研究⑤、グループ学習 14 事業所見学・研究⑥、グループ学習 15 事業所見学・研究⑦、グループ学習 	<ol style="list-style-type: none"> 16 事業所見学・研究⑧、グループ学習 17 保育士資格を活用できる職場研究 18 面接対策① 19 面接対策② 20 論作文対策 21 履歴書清書① 22 履歴書清書② 23 進路中間レポート作成① 24 進路中間レポート作成② 25 就職ガイダンス③ 26 就職ガイダンス④ 27 内定のお礼状の書き方 28 講義「どう生きるか」 29 総括レポート試験 30 総括レポート試験
評価方法	
<ol style="list-style-type: none"> 1 レポート内容 2 修学態度（出席・授業態度・提出物など） 3 大学ノートのノートテイク及び感想内容 	
教材・準備	
<ol style="list-style-type: none"> 1 大学ノート1冊（「社会的養護」「子ども家庭福祉」のノートが残っていれば、それでも可） 2 必要に応じて配布する資料・テキストなど 	

教育目標

自分が担任するクラスに障害のある子がいたら、あなたはどのようにしますか？その子や周りの子にどう関わり、どのような保育環境を整え、どう保育を展開しますか？この授業では、2年次に履修した「インクルーシブ教育・保育理論」の内容を踏まえ、保育現場における実践力を模擬保育を通して養います。

授業計画（2コマの授業を15回行います）

- 1 オリエンテーション、指導案作成、模擬保育の準備
- 2 指導案作成、模擬保育の準備
- 3 模擬保育及びフィードバック
- 4 模擬保育及びフィードバック
- 5 模擬保育及びフィードバック
- 6 模擬保育及びフィードバック
- 7 模擬保育及びフィードバック
- 8 指導案作成、模擬保育の準備
- 9 模擬保育及びフィードバック
- 10 模擬保育及びフィードバック
- 11 模擬保育及びフィードバック
- 12 模擬保育及びフィードバック
- 13 模擬保育及びフィードバック
- 14 模擬保育及びフィードバック
- 15 模擬保育及びフィードバック、まとめ

評価方法

- 1 指導案の評価（保育者は前週までに提出のこと）
- 2 模擬保育における評価（メイン、サブ、子ども役）
- 3 模擬保育の振り返りの評価
- 4 最終レポートの評価

教材・準備

- ・資料やワークシートを綴じるファイル（種類は自由）
- ・エプロン等

教育目標
これまでの学びの総まとめとして、保育・幼児教育に携わる者としての自己評価を行います。それをもとに、自らの課題を解決するために、一人一人が主体的に実践・調査などを進めていく中で、職務遂行能力やコミュニケーション能力などを伸ばします。
授業計画（2コマの授業を15回行います）
<ol style="list-style-type: none">1 オリエンテーション、自己評価カルテの記入、アクションプランの作成2 アクションプランの作成3 アクションの遂行（調査、グループワーク、制作、練習など各自のプランに沿って）4 アクションの遂行（調査、グループワーク、制作、練習など各自のプランに沿って）5 アクションの遂行（調査、グループワーク、制作、練習など各自のプランに沿って）6 中間発表会①7 アクションの遂行（調査、グループワーク、制作、練習など各自のプランに沿って）8 アクションの遂行（調査、グループワーク、制作、練習など各自のプランに沿って）9 アクションの遂行（調査、グループワーク、制作、練習など各自のプランに沿って）10 アクションの遂行（調査、グループワーク、制作、練習など各自のプランに沿って）11 中間発表会②、プレゼンテーションプランの作成12 プレゼンテーションの準備・練習13 プレゼンテーションの準備・練習14 プレゼンテーションの準備・練習15 中間発表会③→最終プレゼンテーションはスクーリング時に行います。
評価方法
<ol style="list-style-type: none">1 実践プランの評価2 実践の評価（主体的に調査・制作等に取り組む姿を評価します）3 中間発表の評価
教材・準備
・資料やワークシートを綴じるファイル（種類は自由）

教育目標（到達目標）	
佐渡に関わる古今の文学作品に親しみながら、佐渡の風土について考え、文学が生活に身近なものであることを知る。作品を鑑賞した小論文作成を通して、文章力を磨き上げ、職業人として信頼される国語力を身につける。	
授業計画（変更する場合があります）	
1 長塚節① 『佐渡が島』から i 2 長塚節② 『佐渡が島』から ii 3 長塚節③ 『佐渡が島』から iii 4 長塚節④ 『佐渡が島』から iv 5 長塚節⑤ 『佐渡が島』から v 6 長塚節⑥ 『佐渡が島』から vi 7 今昔物語集① 「巻 26 の 15」 i 8 今昔物語集② 「巻 26 の 15」 ii 9 森鷗外① 小説『山椒太夫』 i 10 森鷗外② 小説『山椒大夫』 ii 11 森鷗外③ 小説『山椒大夫』 iii 12 森鷗外④ 小説『山椒大夫』 iv 13 森鷗外⑤ 小説『山椒大夫』 v 14 森鷗外⑥ 小説『山椒大夫』 vi 15 小論文課題①	16 高野喜久雄① 詩集から i 17 高野喜久雄② 詩集から ii 18 高野喜久雄③ 詩集から iii 19 高野喜久雄④ 詩集から iv 20 太宰治①『佐渡』 i 21 太宰治②『佐渡』 ii 22 太宰治③『佐渡』 iii 23 太宰治④『佐渡』 iv 24 太宰治⑤『佐渡』 v 25 太宰治⑥『佐渡』 vi 26 寺田美由記① 詩集から i 27 寺田美由記② 詩集から ii 28 寺田美由記③ 詩集から iii 29 寺田美由記④ 詩集から iv 30 小論文課題②
成績評価方法	
1 出席状況・受講態度による評価 2 毎時間のリアクションシートによる評価・ファイルの提出 3 小論文など提出物による評価 4 毎時間実施する小テストの結果	
教材・準備	
[毎時間必要なもの] ・教材，資料を綴じるための A 4 ファイル。（年度当初に配布し，通年で使用する） ・国語辞典（電子辞書でも可） [授業準備] ・事前に配布する教材については，授業までに読み込んでおくこと。 ・提出すべき課題については，提出期限を厳守すること。	

教育目標

保育に現場で役立つ技術を演習を通して学ぶ。
保育を展開するにあたり、保育士に必要な視点、関わり方などを理解する。

授業計画（変更する場合があります）

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. オリエンテーション | 16. 実践演習 |
| 2. 実践演習 | 17. 実践演習 |
| 3. 実践演習 | 18. 実践演習 |
| 4. 実践演習 | 19. 実践演習 |
| 5. 実践演習 | 20. 実践演習 |
| 6. 実践演習 | 21. 実践演習 |
| 7. 実践演習 | 22. 実践演習 |
| 8. 実践演習 | 23. 実践演習 |
| 9. 実践演習 | 24. 実践演習 |
| 10. 実践演習 | 25. 実践演習 |
| 11. 実践演習 | 26. 実践演習 |
| 12. 実践演習 | 27. 保育者として |
| 13. 実践演習 | 28. 保育者として |
| 14. 実践演習 | 29. グループワーク |
| 15. 実践演習 | 30. まとめレポート作成 |

評価方法

1. 出欠状況、受講態度などによる評価
2. 実践による評価
3. レポートによる評価

教材・準備

A4を綴じるファイル
随時、資料配布